

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

事業名	コード	名称	会計	コード	名称	
222	固定資産税賦課事務経費	会計	01	一般会計		
		款	02	総務費		
68	財政基盤を確立する	項	02	徴税費		
		目	02	賦課費		
		細目	101	賦課事務経費		
担当者氏名	奥井周豊	連絡先	22-9615(内線2370)	細々目	03	固定資産税賦課事務経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	・固定資産税賦課に係る事務	課税客体の把握や課税を適正に行う。
本年度事業内容	・土地家屋異動修正業務委託 ・評価支援システム開発業務 ・土地鑑定業務委託	
根拠法令・要綱等	地方税法、市税条例、	

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
投入人員			
正規職員 (人)	14.2	14.2	14.2
人件費合計(A)	102,240	102,240	102,240
支出内訳(千円)			
事業費(B)	99,920	49,962	0
土地家屋異動修正業務委託	76,965	34,758	
評価支援システム開発業務	9,975		
土地鑑定業務委託	8,572	9,009	
その他	4,408	6,195	
合計(A+B)	202,160	152,202	102,240
財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	202,160	152,202	102,240
上記 ~ に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
土地調定額	千円	2,264,165	2,320,424				
〃 件数	件	38,781	39,124				
家屋調定額	千円	3,497,359	3,176,903				
〃 件数	件	31,528	31,650				
償却調定額	千円	1,908,846	2,029,757				
〃 件数	件	1,146	1,159				

情勢の変化及び事業の改善点等

平成21年の評価替に向けて伊賀市全体の現況地目の見直しを行う。

評価	達成度	2	合併により均衡が取れた公平な評価と課税説明が求められている中、統一した基準による均衡がとれた宅地評価をするために、航空写真の整備や、準路線価の伊賀市全体の付設を目指し、適正課税の根拠資料作りを行う。
	効率性	3	